

## 令和2年度 長野県流域下水道事業経営戦略の進捗状況について

平成31年(2019年)3月に、長野県流域下水道事業について、令和元年度の公営企業会計への移行に合わせ、中長期的な経営の基本方針や投資・財政計画等を示す「長野県流域下水道事業経営戦略」を策定しました。

この戦略では毎年度成果指標等により進捗状況を管理・検証し、その結果を公表することとしており、令和2年度の状況は以下のとおりです。

### ○ 経営基盤の強化

成果指標	実績		目標		R2 実績の備考
	R1	R2	R2	R5	
経常収支比率	100.3%	100.2%	100.9%	101.9%	
汚水処理原価	74.8 円	75.1 円	81.9 円	81.3 円	修繕費の減等(目標値比)
企業債残高	218 億円	220 億円	214 億円	194 億円	災害復旧事業による借入の増

※ 「省エネ・創エネによる光熱水費削減額」は、クリーンピア千曲が令和元年東日本台風により被災し、目標値との比較ができなくなったため、記載しておりません。

### ○ 下水道施設・設備のストックマネジメント・強靱化

成果指標	実績		目標		R2 実績の備考
	R1	R2	R2	R5	
設備の改築・更新数	0	2	2	57	クリーンレイク諏訪 ・中央監視制御設備改築 ・建築設備改築
耐震化完了施設数	42	42	45	52	建設改良繰越のため

### ○ 環境負荷の軽減、脱炭素社会構築への貢献(長野県流域下水道“ZERO”エネルギープラン)

成果指標	実績		目標		R2 の主な取組
	R1	R2	R2	R5	
エネルギー自給率	8.7%	8.8%	8.7%	13.7%	<省エネルギー> 安定的な処理場管理を前提とした、水処理攪拌機等の間欠運転の継続的な実施 <創エネルギー> クリーンレイク諏訪 ・処理過程で生じる消化ガスを燃料とした発電事業を行う事業者を選定し、基本協定を締結
省エネルギー化率	11.1%	15.9%	3.7%	6.6%	
温室効果ガス削減率	8.7%	12.8%	4.0%	10.9%	

※ クリーンピア千曲を除く3処理場の状況です。

※ 長野市公共下水道の焼却炉廃止に伴い、平成28年度から発生汚泥の全量を千曲川流域下水道(上流)で焼却処理を行っているため、汚泥受入に係る燃料使用量、消費電力量を差し引いて各値を算出しました。